

2023
6
June
Vol.87

SNSで旬な情報を
投稿しています



JAしまねびより

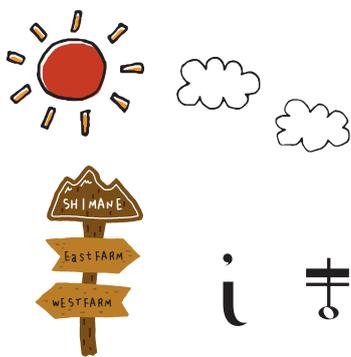
特集
有機農業への挑戦



可〜つけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

殿山 正記さん
[石見銀山地区本部]

JALしまね くにびき地区本部版



みつけた

しまねのファーマーズ

Shimane farmers



殿山さんが管理するメロンハウス

とのやま まさき 殿山 正記さん(55歳)

今月は石見銀山地区本部。大田市温泉津町井田地区でメロン栽培に取り組んでいる殿山正記さん(55)にお話を伺いました。

就農バスツアーがきっかけで メロン農家に

大田市温泉津町井田地区。山間部にあるのどかなこの地域は、知る人ぞ知る「ゆのつメロン」の生産地です。この地区で春・秋と1年に2回のメロン栽培を行っている殿山さん。10年前、出身地の神奈川県で会社員として働いていた際に、妻の裕子さんと「このまま会社員として働くのではなく、そろそろ次のステップに進もうか。できれば2人で一緒にできる仕事がいいね」と話していました。ちょうどその頃、立ち寄った東京都・銀座(当時)にある島根県のアンテナショップで、東京都と大阪府を発着とする島根県への就農相談バスツアーのことを知ります。「自分でメロンを作ることができるなんて」と興味を持った殿山さん夫妻。バスツアーに参加し現地を見学した際に、研修場所や補助金など新規就農に関する行政や地域の支援が手厚かったこと、そして地元の人々が歓迎してくれていることを実感。2013年に大田市へ移住しメロン栽培の研修を始めました。

メロンのトロ箱栽培

ここ温泉津町井田地区では、トロ箱栽培という方法でメロンを育てています。トロ箱とは、漁業用に使用する発泡スチロールのこと。少量の土が入ったトロ箱に苗を定植させ、チューブで栄養入りの水分を与えながら育てていきます。殿山さんが栽培しているのは、香り豊かで甘みがたっぷりの「アムスメロン」。この品種は木や実が弱いため病気にもなりやすく、他の品種より一層気を遣いながら育てる必要

があるそう。殿山さんはここ2、3年でやっと感覚が掴めてきたようですが、一筋縄ではいかない大変さも実感しています。

また、近年は高齢化に伴い農家は減少、さらに、悪天候なども影響して安定供給の難しさは課題の一つです。それでも殿山さんがずっと続けられているのは、メロン栽培が「おもしろい」から。需要と供給のバランスや栽培管理など、目の前の課題に立ち向かいながらも前向きに取り組んでいます。

都会地にはほとんど出回らない 幻のメロン

「アムスメロン」は出荷日から3〜4日で柔らかく食べ頃になります。そのため、関東・関西への輸送には向いておらず、ほとんどが中国地方の市場への出荷や直接配達される贈答用として取り扱われています。毎年、注文受付を始める、都会に住む子どもに送るといふ人や、地元の人々を楽しみに待っている人たちが問い合わせが多く寄せられ、注文数に追いつかないこともあるほどの人気ぶり。

しかし市場では、ネット系のマスク(アールスメロン)に比べ、どうしても価格を低くつけられてしまう傾向があるといえます。「一般的なメロンのイ



発泡スチロールを使ったトロ箱栽培

メージであるネット系に負けないくらい、このメロンは「甘い」と胸を張ってアピールする殿山さん。さらに、所属している温泉津町施設園芸組合では、安心・安全な農産物を証明する県版GAP「美味しまね認証」を取得。「ゆのつメロン」の価値を上げていくことを目指しています。



まんまと実ったアムスメロン

猫との時間が癒し



殿山さんにとって、家で飼っている猫たちと戯れる時間が何よりの癒し。もともと、保護猫だった2匹を引き取って飼いはじめ、今では5匹に。「2匹だった時は、車で神奈川県の実家に連れて帰ったり、旅行にも出掛けていましたが、5匹だとそうもいかず…。最近はずっと遠出ができません」と笑いながら語る殿山さん。数年前に購入した家で、のびのびと猫たちとの暮らしを楽しんでいます。



殿山さんと暮らす猫たち

大切な地域を守りたい気持ち

移住を決めた理由の一つでもあるのが「井田地区の人のあたたかさ」。殿山さんの人柄もあって今ではすっかり地域に溶け込み、農業のことはもちろん、その他のことも気軽に教えてもらえる大切な存在です。その代わり、地域内でも若い方である殿山さんは、積極的に草刈りなどに参加し、お互い助け合える良い関係性が築かれているそう。



取材をしていると自治会長さんからのどくろのお裾分けが…!

また、妻の裕子さんは農業の傍ら地域タクシーや食堂、地域の農産品の商品開発などに関わり、地域活性化にも取り組んでいます。

ゆのつメロンのおいしさを知ってもらいたい

現在管理しているハウスは7棟。夫妻で作業するのは手一杯で、殿山さんは「あとは品質を上げていくことに力を入れたい」と話します。今後は、自分たち



メロンの栽培管理に汗を流す殿山さん

や地域の農家が存続していくためにも、「ゆのつメロン」の価値を上げ、価格を向上させていくことが目標だと意気込んでいます。「まだ知名度が低いこの『ゆのつメロン』を、もっと多くの人に知ってもらいたい」と、情報発信の方法やブランド化への構想も広げていきたい考えも持っています。「おそらく、島根でも『ゆのつメロン』を知っている人は少ないと思います。寒暖差が大きいこの井田地区で、手間暇かけて丁寧に育てられたメロンは、甘みが凝縮されておいしいんです！」と、自信を持っておすすめする殿山さん。今後の新たな展開にも注目です。



ひとつひとつ手作業でツルを上へ誘引することで日当たりが良くなり、作業もしやすくなります

ゆのつメロン

プチっと情報!

「ゆのつメロン」は大田市温泉津町のさわやかな気候の中で育った、香り豊かで自然な甘みがたっぷりのメロン。太陽の光をたくさん浴びせるために手間暇のかかる立体栽培で育てるなど農家の皆さんのこだわりが詰まっています。出荷から3~4日が食べ頃で、食べる前に冷蔵庫で3時間程度冷やすとより一層おいしく食べられるのだそう…。ぜひ皆さんも食べてみては…😊



への挑戦

低減などを進める「みどりの食料システム戦略」や、肥料を始めとした生産資材高い品目を中心にモデル実証を行い、段階的に生産を拡大していきます。そこで、



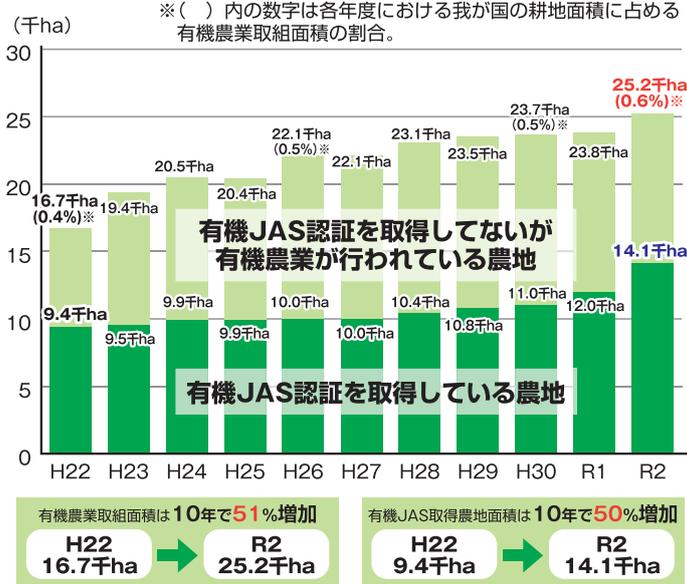
まずは…有機農業って？

我が国において、有機農業とは「有機農業の推進に関する法律」で「化学的に合成された肥料及び農薬を使用しないこと並びに遺伝子組換え技術を利用しないことを基本として、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した農業生産の方法を用いて行われる農業をいう」と定義されています。

日本の有機農業の取り組み面積

日本の有機農業の取り組み面積は過去10年で約5割拡大し、有機JAS認証を受けている農地の取り組み面積が拡大傾向にあります。(出展：農林水産省「有機農業をめぐる事情」より)

日本の有機農業の取組面積の推移



有機食品の認証制度(有機JAS認証)について

有機食品の検査認証制度は、JAS法(日本農林規格等に関する法律)に基づいて、有機JASに適合した生産が行われていることを第三者機関が検査し、認証された事業者者に「有機JASマーク」の使用を認める制度のこと。堆肥などによる土作りを行い、播種・植付け前2年以上及び栽培中に(多年生作物の場合は収穫前3年以上)、原則として化学的肥料及び農薬は使用しないことや遺伝子組換え種苗は使用しないことが生産方法の基準となります。



有機JASマークが付されていない農産物、畜産物、加工食品は、「有機〇〇」「オーガニック〇〇」と表示することができません。(例：有機ホウレンソウ、オーガニックトマトなど)

JAS法とは？

食品などに規格を定めて普及することで品質の改善を図り、適切な表示をして、消費者が食品などを選択する際の助けとなるようにする法律。



有機カボチャの取り組み

今年度から有機カボチャの実証試験生産が始まっており、出雲市と雲南市の生産者5名が合計約70アールで取り組んでいます。栽培されたカボチャは兵庫県の野菜大手総合商社への出荷が決まっており、販売先を確保した上での取り組みがポイントです。将来的には県内で100トン規模の産地化を目指します。

4月下旬にはパイヤーとともに産地巡回を行いました



関係者が集まり栽培・出荷に向け、研修会を開きました



ここに注目！

有機JASをチームで取得へ

有機JASは生産者(経営体)ごとに認証を受けることが一般的ですが、この取り組みでは生産者とJASしまねが一体となった「有機カボチャ生産団体」として、認証の取得を目指します。

そうすることで、生産者が各自で認証を取得する必要がなく、事務面や技術指導、出荷段階などでJASが責任をもって対応していくことができます。また、生産者の認証取得に係る経費負担が軽減されるメリットもあります。



有機農業

今月号の特集は「有機農業」について。JAしまねは、国が策定した環境負荷の急激な値上がりなどを背景に有機農業の推進に踏み出しました！実需者ニーズの今年度から本格的に始まる取り組みについて紹介していきます😊✨

有機米の取り組み



近年、消費量の減少などでお米の市場価格が低迷し厳しい状況が続いています。JAしまねでは、より付加価値が見込める有機米に着目。今年度は斐川、雲南、島根おおち地区本部管内の3か所に合計約70アールの実証試験ほ場を設置するとともに、有望な販売先の確保に取り組んでいます。来年度以降、県内全域での有機米生産の拡大を目指しています。



ここに注目！

最大の敵「雑草」

有機米を栽培する上で課題となるのは何と言っても「雑草対策」。近年は、さまざまな抑草技術や除草技術が取り入れられています。安定的な除草等の効果を得るためには、経営規模、水田ほ場や労働力などの状況から、適切な抑草技術や除草技術を選択することが重要です！



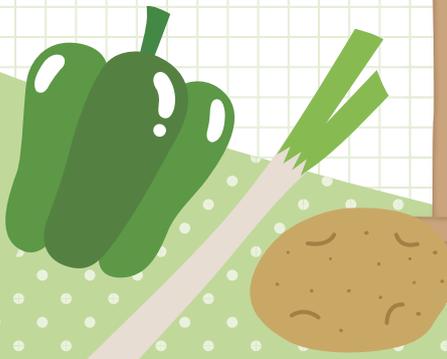
さまざまな水田除草機

関係機関との連携

産地づくりに向け、昨年12月には島根県と楽天農業、JAしまね、県内西部地域の9市町と「有機野菜の産地づくりに関する連携協定」を締結。楽天農業の参入に伴い、各関係機関や既存の有機農家と連携し、新規就農者など有機農業の人材育成を進めます。また、今年2月には、島根大学とも連携協定を結び、同大学の持つノウハウを活かした有機農業に関わる実証研究にも取り組みます。



JAしまねの有機農業への挑戦はまだまだ始まったばかり。数年後には、より多くの人に島根県産の有機農産物を食べてもらえるよう、JAしまねは、生産者や関係機関と連携し有機農産物の販路開拓、消費者への理解増進などに取り組み、有機農業の拡大を進めていきます！



JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

- JAしまね島根おおち地区本部管内
- 農事組合法人小田営農組合
 - おーなんアグサポ隊

石川組合長は「昨年、広域玉葱調製保管施設が完成し今年から本格的に始動する。ぜひ良いタマネギを

同地区本部が推奨するタマネギ機械化体系技術を導入し栽培管理されています。同法人の有田高士代表理事組合長は、水稲やタマネギの追肥作業などの労力を軽くするためドローンの導入を検討していることやタマネギ・大豆・飼料用

同法人の有田高士代表理事組合長は、水稲やタマネギの追肥作業などの労力を軽くするためドローンの導入を検討していることやタマネギ・大豆・飼料用

今回は、農事組合法人小田営農組合とおーなんアグサポ隊を石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。農事組合法人小田営農組合は、江津市桜江町で水稲や大豆、飼料用稲(WCS)、園芸作物などを栽培する同町唯一の大型法人。大規模区画で大型機械やヘリコプターを導入し、コスト低減と作業の効率化を図っています。また、島根おおち地区本部が取り組んでいる、水害が頻発する江の川流域での梅雨前に収穫が可能なタマネギ栽培にも今季から挑戦されています。



同法人の有田代表理事組合長(左から3番目)と石川組合長(左から4番目)ら



同地区本部が推奨するタマネギ機械化体系技術を導入し栽培管理されています



取り組み内容を説明する同法人の有田代表理事組合長(右)

「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。

研修施設を見学した後、今年3月に研修を修了し、4月からブドウで自営就農したおーなんアグサポ隊7期生5名との意見交換会を行いました。7期生からは「神紅」は着色が難しくどうしても規格外品がでてくるため、JAでの買い取りなど対策を考えてほしい」「リースハウスの着工を早めに取り掛かってほしい」など多くの意見をいただきました。

おーなんアグサポ隊は、新規就農者の確保・移住促進に力を注ぐ。南町が行う独自の農業研修制度。研修生は地域おこし協力隊として同町で3年間生活し、任期中に就農に必要な栽培技術や経営の知識を学びます。研修では、管内の主要品目である白ネギやミニトマト、花の他、同町が産地化を目指す県オリジナルのブドウ品種「神紅」などを学ぶ「ぶどうコース」も設置。就農サポートとして、研修と同時に研修生ごとのリースハウスでブドウの定植・育成を行い、就農2年目から収穫ができるリースハウス事業を県と町、JAで展開しています。

研修生が快適に過ごせるようにトイレ・シャワー・エアコンなどが完備されたコンテナハウスも設置しています



活発に意見交換を行いました



研修生が快適に過ごせるようにトイレ・シャワー・エアコンなどが完備されたコンテナハウスも設置しています



アグサポ隊の研修用ハウスで「神紅」の栽培方法について説明を受ける役員ら

組合長から一言



令和5年度に入って、初めての地区本部巡回。今回は島根おおち地区本部の農事組合法人「小田営農組合」と「おーなんアグサポ隊」を訪問させていただいた。最初の訪問先は、江津市桜江町の農事組合法人「小田営農組合」。過去、幾たびの水害に見舞われたが、見事に復活され、水稲22.2haを中心に、大豆4.4ha、WCS5.6ha、園芸1.8ha(うちタマネギ1.0ha)の2年3作のブロックローテーションに取り組まれていた。次に訪問したのは「おーなんアグサポ隊」。邑南町では独自の農業研修制度を導入し、新規就農者の確保や移住促進に注力されている。特に、島根県が開発したブドウの新品種「神紅」の産地化を目指しておられ、令和2年度よりこの3年間で2.7haのリースハウスが整備され、今後10haを目指して整備が進められている。今回、3年間の研修を終え、今年4月より自営就農された5名のアグサポ隊卒業生さんと意見交換する機会を得た。いずれも県外からの移住者で、ブドウ作りにおける情熱は並々ならぬものがあった。今後、JAしまねとしても、地元の島根おおち地区本部と連携し、最大限の支援を行わせていただくことを約束し、意見交換会を終えた。



巡回の様子を取めた動画はコチラ

組合長より一言
ぶどう 葡萄づくり
に 賭ける若人
山若業



topics
1

JAしまね女性部が通常総会を開催



JAしまね女性部は4月27日、出雲市の朱鷺会館で第6回通常総会を開きました。2022年度活動報告や収支決算、2023年度活動計画などの全5議案を承認しました。

2023年度は、部員らが玄米を持ち寄り子ども食堂やフードバンクへ寄贈する「米一握り運動」の継続や、同JA役員との意見交換会を通じたJA運営への女性参画などに取り組んでいきます。また、7月には松江市のホテル玉泉を主会場に「中四国地区JA女性組織リーダー研修会」を開きます。

役員改選では部長に高橋美佐子さん（再・雲南女性部）、副部長に諏訪智子さん（新・くにびき女性部）、元岡タツ子さん（新・西いわみ女性部）を選出。高橋部長は「今回の役員改選では、若い世代へ交代となった。担い手の育成を図るとともに、部員同士が手を携えて取り組んでいきましょう」と呼びかけました。

総会後は、同JA出雲女性部の今岡千恵子さんが『「信頼、思いやり、感謝」手と手をつなげよう女性部活動』と題し活動を発表しました。また、世田谷目黒農業協同組合より床爪晋相談役を講師に迎え「安心な相続・贈与手続きについて」と題した講演も行いました。参加した女性部員は「相続についてまさに悩んでいたところ。とてもためになった」と話しました。



開会のあいさつをする高橋部長

topics
2

安来市、JAしまね、東洋ライスが包括連携協定を締結



安来市とJAしまね、東洋ライス株式会社は10日、同市の同市役所で三者による包括連携協定を締結しました。同市産を始めとした県産米を活用した農業振興や健康増進、食育の推進などを通じ、地域社会の発展に向けた取り組みを進めていきます。

協定には①農業振興②健康増進③食育④地産地消⑤環境保全⑥三者が必要と認める事項——に関する6つを盛り込みました。最初の取り組みとして、6月5日から同市内の全公立小中学校と幼稚園1園（計2,658人分）の給食に使う米を健康機能性に優れた「金芽米」に切り替えます。週4回の給食に登場し、年間約36トンの同市産「きぬむすめ」を原料とした「金芽米」を使う予定です。

「金芽米」は、東洋ライスが開発した独自の加工技術により、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま良食味を兼ね備えているのが特徴。県内では同JAやすぎ地区本部の精米センターでのみ加工ラインを導入しており、年間350トンの「金芽米」を加工しています。

同日の締結式には、同市の田中武夫市長や同社の雑賀慶二代表取締役、同JAの石川寿樹組合長らが出席。石川組合長は「さらなる県産米の地産地消を進められるよう三者で協力していく。また、この輪が県内全域に広がるようしっかり取り組んでいきたい」と意気込みました。



協定を締結した雑賀代表取締役（左）、石川組合長（中央）、田中市長（右）

topics
3

島根中酪株式会社「中酪コーヒー」リニューアル



島根中酪株式会社は5月13日、同社商品「中酪コーヒー」のパッケージをリニューアル販売しました。パッケージは長年親しまれたパッケージのイメージを守りつつ、昨年度新たに誕生した同社オリジナルキャラクター「ちゅーちゃん」と「らくちゃん」を全面的に押し出しています。

同社はオリジナルキャラクターを活用して商品のブランド力を高めようと、昨年度から商品リニューアルに取り組んでいます。これまでに宅配を中心に販売していた2商品「ちゅーちゃん・らくちゃんシリーズ」としてリニューアルしています。



PRする角田部長

第3弾となる「中酪コーヒー」は、約40年ぶりにパッケージを一新。次世代の購買層である若い世代や子どもにも飲んでほしいとリニューアルを決めました。

また、焙煎されたコーヒー豆を仕入れ、その日の製造分のみを抽出する「自社ドリップ」の特徴が伝わりにくいといった声もあり、新たなパッケージでは特徴を伝えるメッセージを掲載し消費者へPRします。

同社営業部の角田祐子部長は「今回のリニューアルでさらに多くの方に地元の中酪コーヒーを飲んでほしい。今後はオリジナルキャラクターを使った販促物も作って認知度を上げていきたい」と話しました。



これまでリニューアルした商品

目 目 情 報

同社のホームページでは、商品紹介やギフトセットの購入ができます😊また、インスタグラム、Twitterでも情報発信していますので要チェックですよ！



想いをひとつに✿ しまねの女性部!

西いわみ女性部

JA女性組織3ヵ年計画
「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」
の実践2年目です。

つながろう✿ まもろう✿ かかわろう✿

の3つの具体的な目標を掲げ活動します。

今年度はミニディスプレイサービスなどを通して地域とのつながりを深めた活動をしていきます。

仲間づくりができています。

また、JA役員との意見交換会やグラウンドゴルフ親睦大会も行っており、JAと女性部が共通の認識を持つことで活性化と仲間づくりができています。

女性部員が作った安全・安心で新鮮な季節野菜や山菜などを、毎週保育園や保育所に納入し、野菜、山菜についての紹介や食べ方などを説明し、園児たちとの交流を図っています。

つながろう✿

仲間と・地域と・他組織と・次代と



一所懸命青年連盟

JAしまねくにびき青年連盟

地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献して
いきたい

JA YOUTH

わたなべ たくや
渡部 卓也さん



JAしまねくにびき青年連盟（以下、農青連）の渡部卓也さん（45）は、松江市八幡町でイチゴを栽培しています。前職はコンビニ経営をしていた渡部さん。家族との時間を大切にしたいという思いから転職を決意し、3年間の研修期間を経て令和4年に就農しました。栽培を始めて一作物ということもあり、色々とうまくいかず苦労することも多い一方で、「出荷先や消費者から予想以上の反響をいただけて驚いている」と話します。

研修先の農家が農青連で委員長を務めていた縁もあり、就農とほぼ同時に農青連へ加入しました。イベントにも積極的に参加しており、盟友との情報交換の場として農青連に期待していると話します。

渡部さんは「就農したばかりでまだまだ知名度が足りていない。多くの方にファンになってもらえるよう、高品質のイチゴを安定して生産できるよう精進したい」と抱負を語りました。

開催案内

令和5年度 水稲生産者大会

～持続可能で売れる米づくりに向けて～

県内の水稲生産者を対象に「水稲生産者大会」を開催します。近年の温暖化による水稲の収量・品質低下などの課題に対して、土づくりや肥培管理のポイントについて、専門家による解説を行います。JAしまね本店斐川事務所をメイン会場にWEB会場も設けますので、生産技術の更なる向上による良質米の生産に向けて、ぜひご参加ください。

日時 令和5年 **7月6日(木)** **13時30分～16時00分**

会場 メイン会場：JAしまね 本店 斐川事務所 2階大会議室
WEB会場：県内10ヶ所（詳しくはお問い合わせください）

講演内容

- 「温暖化に負けない土づくり・米づくりの要点」 講師：島根大学 松本真悟教授
- 「収量・品質・食味を高める栽培のポイント」 講師：島根県農業技術センター
- 「つきあかりの特性について」 講師：島根県農業技術センター

問合せ先 各地区本部の水稲指導担当部署



事業承継セミナー ～誰でもいつかは事業承継～

概略

事業承継の意味を理解して準備することで、後継者は事業承継を失敗せず、理想的な承継を実現することができるようになります。

本セミナーでは、事例を検討しながら事業承継や後継者経営が失敗する理由を掘り下げ、事業承継の本質と全体像、事業承継に向けてやるべきことをわかりやすく学んでいただきます。

開催日時・会場

日時：2023年7月27日(木) 13:30～15:30
会場：下記のいずれかでご参加(お申込)下さい。

- ①メイン会場：JAしまね 本店 斐川事務所（営農経済本店）
1階会議室（出雲市斐川町直江5030）
- ②WEB会場：JAしまね各地区本部会議室
（申込後別途連絡）

対象者

事業承継にご興味のある農業者の方であればどなたでも参加いただけます。

主催

島根県農業協同組合

共催

農林中央金庫 岡山支店

講師紹介

講師：大川原 基剛

【役割】

- 株式会社後継者の学校代表取締役
- 株式会社B G取締役
- 一般社団法人軍師アカデミー理事

【資格等】

- 中小企業診断士
- 経営者の軍師認定コンサルタント
- 中小企業事業再生マネージャー（TAM）
- PHP認定ビジネスコーチ
- SCP認定ビジネスファシリテーター

参加費無料

■参加申込に関するお問い合わせ先■

島根県農業協同組合 営農対策部 営農企画課
TEL：0853-25-8142 FAX：0853-25-8594
E-mail：ei-kikaku.hon@ja-shimane.gr.jp

提出いただいた個人情報は、当セミナーに必要な範囲でのみ使用いたします。

※①メイン会場の定員は20名までとなります。最寄りの地区本部会議室でのご参加にもご配慮いたします。

理事会情報（5月2日開催）

【協議事項】

- ①安来市、JAしまね及び東洋ライス株式会社の包括的連携協定の締結について
- ②「令和6年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について
- ③令和5年度産島根米 生産・集荷・販売方針について
- ④令和4年度島根米需要拡大事業取組み実績ならびに令和5年度の取組み計画について
- ⑤子法人（農機事業県域会社）の設立及び出資について
- ⑥島根県農業信用基金協会への特別出資について
- ⑦プロジェクト（①自然会社化②HC連携③米粉・有機）メンバー及び協議のすすめ方について

- ⑧目的積立金の取崩について
- ⑨令和4年度決算について
- ⑩令和4年度決算にかかる剰余金処分について
- ⑪JA島根電算センターの事業改革（事業領域拡大）にともなう株式会社（子会社）の設立及び出資について
- ⑫組合と理事との取引（契約）の承認について（都度承認分）
- ⑬第2次運営体制検討委員会の設置について
- ⑭自己改革工程表の策定について
- ⑮島根県常例検査書（くにびき地区本部）の回答について
- ⑯島根県常例検査書（本店）の回答について

日本一の牡丹の島！ 切花品評会開催 神田和弘さんの「王華錦」が県知事賞に輝く



ぼたん祭会場イベント

牡丹の生産量で日本一を誇る八東町で4月29日、「大根島ぼたん祭・牡丹切花品評会（主催・同ぼたん祭実行委員会・JAしまねくにびき地区本部）」が八束公民館

ピオニホールで開かれ、会場を埋め尽くした華麗な切花が来場者を魅了しました。切花品評会表彰式で主催者を代表して、当地区本部の越野浩昭本部長が「気象条件が大きく変化する中、最高の状態で出品いただきました。この品評会を通じ、日本一の牡丹の産地である、大根島牡丹の生産振興にJAと関係組織が連携を図り取り組みましょう」と挨拶。同品評会は、牡丹のPRと技術向上を目指し、

例年、ぼたん祭に合わせ開催しています。会場には、26の農家から実生（種から育てたもの）を含む89品種250点が出展され、選考委員による投票で、各賞が決定しました。島根県知事賞に輝いたのは昨年に続き、神田和弘さん（寺津）が出展した「王華錦」で、濃桃の花びらに白の絞りが入る盛りあがり咲きが魅力的な大輪が、高く評価されました。神田さんは「天候が不安定で例年より開花が早く心配したが、大きく咲いてくれた。品評会に合わせ、管理を調整した甲斐があった」と受賞の喜びを語りました。

また、くにびき地区本部長賞には「由志園アグリファーム（株）」（門脇栄一代表取締役社長）の「島美人」が輝きました。門脇代表取締役社長は、「受賞した牡丹は頂芽が開花し、大きくなってくれた。社員で下準備を丁寧にしたことが受賞に繋がったと思う」と笑顔で話しました。



くにびき地区本部長賞受賞の門脇代表取締役社長(左)と越野本部長

来場者は「豊富な品種や色の鮮やかさに驚いた。丹精込めて作られた牡丹はとても綺麗」と笑顔で話しました。会場の外ではステージでの多彩な催しや出店が並び、会場を盛り上げました。



島根県知事賞受賞の神田さん

賞名	品種名	地区	氏名(敬称略)
島根県知事賞	おうかきいしき王華錦	寺津	神田 和弘
松江市長賞	ふた衣	波入	渡部 裕樹
島根県農業協同組合 くにびき地区本部長賞	しまびじん島美人	波入	由志園 アグリファーム(株)
まつえ北商工会長賞	はくうんりう白雲龍	亀尻	門脇 励吉
松江観光協会 八束町支部長賞（新品種賞）	きおう黄	亀尻	門脇 良治
松江大根島牡丹 協議会会長賞（新品種賞）	はなだるま華達磨	入江	松本 弘一

「地域資源を利用した飼育管理の充実」と「効率的な生産」に取り組む！ 松江市和牛改良組合総会開催

松江市和牛改良組合（藤原薫組合長・33名）は5月26日、くにびき地区本部教育文化センターSan'sa n館で総会を開催しました。当日は、会員や関係者など26名が出席。冒頭、藤原薫組合長が「飼料価格の高騰による生産コストの増大に加え、コロナ禍による飲食店需要の落ち込みで、肥育農家の仕入れ意欲が低下し、子牛相場に大きく影響を及ぼしています。JAや関係機関と連携し、効率的な生産を行えるよう取り組みましょう」と挨拶。また、永年和牛の生産振興に取り組まれてきた、勝部幸吉さんと片寄幸一さんに松江市より功労者表彰が授与されました。総会では、松浦豊副組合長が議長に選任され、令和4年度の事業報告、収支決算や令和5年度の事業計画（案）、収支予算（案）など全ての議案が承認されました。



松江市より功労者表彰を受ける勝部さん(中央)と片寄さん(右)



令和5年春の叙勲

くにびき地区本部組合員から5名のみなさまが受章されました。

春の叙勲が発令され、くにびき地区本部 越野浩昭本部長より祝金を贈り、功績を讃えました。おめでとうございます。



ずいほうたんこうしょう 瑞宝単光章

あべ よしてる 安部 吉輝氏 (八束町二子)

主要経歴 元松江市八束消防団長 消防功労 略歴 昭和52年1月9日～平成4年1月8日 平成14年4月1日～平成29年3月31日通算30年間

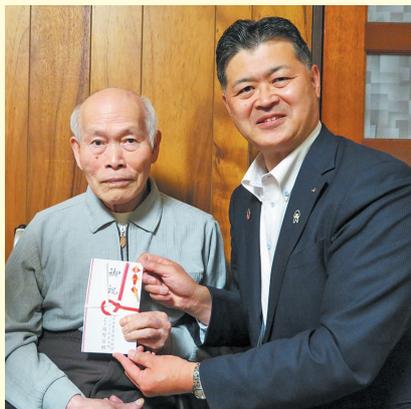
八束消防団長として、平成14年4月1日～平成18年12月31日松江市統合まで、引き続き八束方面団長として平成29年3月31日まで務め、地域の防災活動に尽力した。JA総代(4期)務めた。正組合員。



ずいほうそうこうしょう 瑞宝双光章

みしま たけよし 三島 武美氏 (東出雲町揖屋)

主要経歴 元呉医療センター臨床検査技師長 保健衛生功労 略歴 国立病院機構に臨床検査技師として38年間の在籍中、東海北陸管内3施設・中国管内5施設の計8施設で勤務し、呉医療センター臨床検査科臨床検査技師長で定年退職。医療現場を通して地域医療に貢献。退職後は、揖屋地区地域づくり委員、東出雲地区社会福祉協議会運営委員、JA総代(2期)及び集落委員ならびに松江市農政会議委員など務めた。正組合員。



ずいほうしょうじゅうしょう 瑞宝小綬章

ほりえ かつあき 堀江 克明氏(古志原3丁目)

主要経歴 松江工業高等専門学校名誉教授 教育研究功労 略歴 松江高専電子制御工学科教員として40年に渡り、学生を指導。「学んで創る」という高専の理念のもと、学生とともに「ものづくり」に取り組んだ。学生の卒業研究では各種からくり人形の機構を復元。代表作として「弓射り童子」がある。ロボットコンテストにも何回か出場している。福祉機器開発にも携わり、民間企業との共同研究もある。退職後は、会社勤めの傍ら古志原地区民生児童委員を9年(うち3年は会長)務めた。准組合員。



ずいほうたんこうしょう 瑞宝単光章

いとう きょうこ 伊藤 京子氏 (大野町上根尾)

主要経歴 元各種統計調査員 統計調査功労 略歴 昭和55年10月より、国勢調査の調査員として従事して以来、38年の長きに渡り各種統計調査に調査員として、事業所・企業統計調査、労働力調査、商業統計調査など、統計調査に誠実に取り組む姿勢は、他の統計調査員の模範となっている。加えて、平成22年4月から令和4年3月まで松江市大野公民館長を勤め、地域の社会教育の推進や生活文化の振興に尽力した。正組合員。



ずいほうたんこうしょう 瑞宝単光章

いばら やすお 井原 康雄氏 (西浜佐陀町中口)

主要経歴 元松江市松江消防団分団団長 消防功労 略歴 消防団員として 昭和46年4月1日～平成18年3月31日 35年間 松江消防団分団団長を、平成13年4月1日から退団まで務め、地域防災活動に要として尽力した。JA総代(4期)及び集落委員ならびに松江市農政会議委員など務めた。正組合員。

取り組んでいます。～くにびき地区本部の取り組み～

「JA女性 想おもいをひとつに かなえよう」 くにびき女性部フレッシュミズ部会 総会開催



挨拶する山谷部会長

JAしまねくにびき女性部フレッシュミズ部会（山谷勅子部会長・23名）は5月13日、第2回通常総会を教育文化センターSan・san館で開催しました。冒頭、本総会をもって部会長を退任される、山谷部会長は「発足から2年間フレッシュミズ部会の部会長の責を受け、部会活動に役員・部会員のみなさまにご協力いただき感謝申し上げます。今後にも更なるご支援をお願いします」と挨拶。続いて議案の令和5年度活動計画や役員改選など全4議案を承認、役員改選では部会長に池田琴恵さんが新たに選出されました。総会終了後、記念事業として、山谷部会長を講師に、「エコーコープ商品のほめられ酢を使ったティラミスとスコーン」を作り、参加した部員で出来上がったスイーツを試食しながら語り合い、交流を深めました。参加した部員は、「令和5年度の活動もぜひ参加したい」と話していました。



スコーンづくりをする部員



「ティラミス&スコーン」

女性部「グループ秋桜」の ちぎり絵が作品展に出席



色鮮やかな「いちご」の作品に微笑む子ども



作品を鑑賞する来場者



グループ秋桜 出展者(左から) 今岡さん・岸本さん・井上さん・森山さん

JAしまねくにびき女性部のグループ「グループ秋桜」は、毎月1回くにびき地区本部教育文化センターSan・san館で学習会を開催し、旅先の風景や写真をちぎり絵で作品にしています。出展作品は、森山許代さんの『花遊び』、井上紀美枝さんの『春景』、今岡節子さんの『いちご』、岸本みや子さんの『夕景』など花や自然をモチーフとした美しい作品の数々が展示され、来場者を魅了しました。グループの井上代表は、「ちぎり絵は、紙が主役で、紙を生かすように工夫している」と作品制作の思いを語っていました。

JAしまねくにびき女性部のグループ秋桜（井上紀美枝代表・6名）は5月11日から14日まで東朝

オプション検査 (左記受診料金に加えて追加料金となります)

◆ヘリコバクター・ピロリ菌（血液）… 2,000円

胃がん発症に強く関与するピロリ菌の有無を調べます。

※これまでに検査を受けたことがない方が対象です。

※既に除菌された方、胃を全摘出された方は受診できません。

◆腹部超音波（腹部エコー）…………… 3,500円

肝臓 腎臓 膵臓 胆嚢 脾臓の腫瘍をはじめ、胆石や肝硬変など血液検査では分かりにくい疾病を発見します。

◆頸動脈超音波（エコー）…………… 3,500円

頸動脈における血管の厚み、プラークの有無等を調べて動脈硬化を早期発見します。



オプション検査を追加することでさらに充実した健診内容となります。

組合員のアクティブメンバーシップ確立に向けて

JＡしまねくにびき女性部 目的別グループ活動のお知らせ

6/30(金)
申込締切

	開催日時	内容	参加費	募集人数
文化歴史・趣味グループ	1 9月中旬 日程未定	<社会科見学～松江市議会傍聴&松江市役所新庁舎見学～> ◇内容：松江市議会の傍聴と新しくなった松江市役所新庁舎を見学した後、ランチを楽しみます。	2,500円	20名
	2 11月17日(金)	<熊野大社見学> ◇内容：熊野大社の歴史を散策しながら学習し、熊野館でお食事を楽しみます。	3,000円	20名
	3 令和6年 2月8日(木)	<ハーバリウムを作ろう> ◇内容：ガラスボトルにドライフラワーと専用液を入れたインテリア雑貨を作ります。	1,000円	30名
営農加工グループ	4 7月20日(木)	<夏野菜を食べて夏バテ予防！> ◇内容：エコープのお酢を使った夏野菜レシピに挑戦します。	800円	30名
	5 11月9日(木)	<手づくりこんにゃくを作ろう！> ◇内容：生のこんにゃく芋を使って手づくりこんにゃくを作ります。	1,000円	各回30名 (全2回)
	6 令和6年 2月8日(木)	<無添加の手づくり味噌を作ろう！> ◇内容：無添加の手づくり味噌を作ります。	1,500円	40名
	7 令和6年 5月10日(金)	<たけのご狩り> ◇内容：東出雲町のたけのご山でたけのご狩りを楽しみます。	1,000円	20名
健康グループ	8 8月23日(水)	<マンモ乳がん検診> ◇内容：検診に加え、触診モデルを用いた自己検診指導も行います。(対象40歳以上) ※49歳以下は1,100円、松江市の助成が適用されない場合は2,000円となります。	800円	45名
	9 9月7日(木)	<女性部健診> ◇内容：健診27項目が特別な料金で受診出来ます。 Aコース(胸部CTあり)：6,500円(通常23,850円) Bコース(胸部CTなし)：3,500円(通常17,850円)	A6,500円 B3,500円	90名
	10 11月22日(水)	<笑いヨガ講座> ◇内容：笑いの体操に呼吸法を組み合わせた『笑いヨガ』について学び、実践します。	1,000円	30名
	11 令和6年 1月22日(月)	<椅子ヨガ講座> ◇内容：椅子に座ったまま無理なく体を動かす初心者向けのヨガ講座です。脳と体の緊張をほぐしましょう。	1,000円	30名

※内容、参加費については、変更となる場合があります。

※募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。

※活動に参加される方は、くにびき女性部に加入して頂く必要があります。JAしまねの組合員で松江市在住の女性は、どなたでもくにびき女性部にご加入いただけます。

女性部健診のご案内

日程 9月7日(木) **会場** JＡしまねくにびき地区本部 営農総合センター2階
松江市西川津町1635-2 ※会場は変更になる場合があります

受診料金

通常

Aコース23,850円
(胸部CTあり)

→ 6,500円

Bコース17,850円
(胸部CTなし)

→ 3,500円

特別
料金

おすすめポイント

- ▶ JＡグループオリジナル検査をセットした充実の健診内容
「胸部CT」がセットとなった健診は他にありません！
- ▶ お得な料金設定
JＡグループの助成を活用し特別料金を実現！
- ▶ おさいふカードにポイントが貯まる
健診当日にお持ちいただくと70P付与されます
- ▶ 受診特典あり
「ホテル玉泉」で利用いただける「お買物券」を健診当日にプレゼントします



女性部健診、目的別グループ活動、くにびき地区本部 企画総務部総務課 TEL:0852-55-3000
女性部に関するお問い合わせは

組合員のアクティブメンバーシップ確立に向けて取り組んでいます。
～くにびき地区本部の取り組み～

第2回JAしまねくにびき年金友の会
ゴルフコンペ開催!



挨拶をする福島会長

JAしまねくにびき地区本部は、5月26日、出雲市美野町にある島根ゴルフ倶楽部にて、「第2回JAしまねくにびき年金友の会ゴルフコンペ」を開催しました。

このコンペは、当地区本部で公的年金の受給者・受給予約者で組織する「年金友の会」の会員を対象に、会員相互の親睦と健康増進を図る目的で企画したものです。開会式では、当地区本部の越野浩昭本部長が「日頃から年金受け取りをご利用いただきありがとうございます。本日は、怪我の無いようゴルフを楽しんでください」と挨拶。当日は37名が参加し、OUT5組とIN5組に分かれ順々にプレーしました。参加者は互いの一打に「ナイスショット!」と声を掛け合いながら、好スコアを目指してゴルフを楽しみました。プレー終了後、2階レストランホールで表彰式が行われ、福島清利会長が「本日は、好天に恵まれたコンペとなり、会員同士の良い交流ができて、無事開催できたことを喜んでいきます。平素より、年金友の会の活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。また、新規会員増加に向け、年金受け取りの紹介もよろしくお願いします」と挨拶しました。

表彰式では熱戦の結果、細田亮二さん（東持田町）が見事、優勝しました。結果は下記のとおりです。

優勝	細田 亮二
準優勝	松浦 正明
3位	足立 彰良
4位	恩田 学
5位	境 司



優勝した細田さん(左)と福島会長



本部長賞受賞の白鹿さん(左)と越野本部長



プレーを楽しむ参加者

世界各国の超人たちが繰り広げる変幻自在の凄技! 巨大テントでしか味わえない感動と興奮!

POP CIRCUS is coming to Town “サーカス”がまちにやってくる!

ポップサーカス松江公演

この夏、6年ぶりに開催

2023 7.17mon ~ 9.18mon
(休演日 毎週木曜日と 7/19(水)・8/30(水)・9/6(水))

旧県立プール跡地広場特設大テント (松江市総合体育館西側) 【特別協力】
無料駐車場あり※数に限りがございます JAしまねくにびき地区本部

組合員限定価格で入場券販売 (全席指定)

おとな **2,800円** (通常3,000円) ●当日 3,500円
子ども **1,800円** (通常2,000円) ●当日 2,500円 (3歳から高校生まで)

【前売券取扱期間】
5月22日(月)～8月27日(日)
■現金のみのお取り扱いとなります。

※2歳以下は保護者の膝上で鑑賞無料です。 ※組合員とは、組合員と同一世帯に属する家族も含まれます。
※組合員以外の方でも、ご出資(1口1,000円)戴ければ、組合員価格を適用します。

●取扱店: JAしまねくにびき地区本部の各支店・総務課 (販売時間8:45~15:00 平日のみ)
JAグリーンつだ・かわつ (販売時間9:00~18:30)
●お問い合わせ先 (平日8:45~17:00) 企画総務部総務課 TEL: 0852-55-3000

ヘルス・マネジメント認定事業所 くにびき地区本部「健康経営」の取り組みで表彰！

島根県と全国健康保険協会島根支部、株式会社山陰中央新報社は5月15日、県内の企業や事業所の「健康経営」の普及、促進を目指す「ヘルス・マネジメント制度」において、積極的に職員の健康づくりに取り組んだ26団体の表彰式を行いました。



丸山達也知事(前列中央)と表彰受賞者のみなさん

当地区本部は、職員の健康づくりとして、健診後の特定保健指導の実施、産業保健師と連携した個別面談の実施、敷地内全面禁煙の実施など、積極的に取り組みを行った事に対して、島根県知事及び全国健康保険協会島根支部長より当地区本部の越野浩昭本部長が表彰を受けました。



表彰状



丸山知事と越野本部長

この表彰を機会に、一人ひとりの職員が、常に健康を第一に考え、心身共に健康で意欲的に働き続ける環境づくりを指し、健康経営に取り組みます。

「松江市役所新庁舎ATM」に関するお知らせ

このたび、令和5年5月8日(月)の松江市役所新庁舎一期棟開庁に伴いATMを新設いたしました。

●稼働時間について

	新庁舎
平日	8:30~17:00
土曜日	—
日・祝	—

※松江市役所新庁舎ATM稼働時間につきましては、庁舎内設置に伴い他行(合銀・労金)と同一の稼働時間とさせていただきます。



お便りコーナー

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。皆様からいただいたお便りを紹介させていただきます。



「特殊詐欺の手法と対策のコーナーを読んで、身近なことで気をつけたいと思います」(H・Hさん)

「JAしまねびよりの記事を見て「ねんきん感謝デー」に行き、プレゼントをいただきました」(Y・Mさん)

「畜産業界も肥料価格高騰で経営が厳しい中、砂流さん夫婦は地域のために頑張っていて、食の安全を守る姿にエールを送りたいと思います」(T・Gさん)

「女性部さんからのおすすめ料理コーナーの、春キャベツのクルクル巻き、春やさいスープを作りました。短時間でできて、夕食のおかずにはピッタリでした」(H・Wさん)

「しまねびより4月号、年度初めスタート記事は、話題や内容も多く充実していました」(S・Tさん)

「農家のみなさんに聞きたいです！最近、特に野菜の甘みが少ないと感じます。土、肥料、太陽の影響もあると思いますが、出荷者の方はどう感じられていますか」(T・Yさん)

作ってみませんか? くにびき女性部からのおすすすめ料理

タケノコとキャベツの春巻き、梅酒の梅で大人のゼリー



今回は、煮タケノコを使った春巻きと、梅酒の梅を使ったちよびり大人の味わいゼリーの2品を紹介します。具沢山の春巻きは、旨味と食感を味わえます。ゼリーは、梅酒の梅を使っていますので夏の大人のおやつにおすすめです。

【タケノコとキャベツの春巻き】(4人分)

- ・煮タケノコ…………… 300g
- ・キャベツ…………… 200g
- ・塩…………… 小さじ1
- ・はるさめ…………… 40g
- ・ニンジン…………… 1/4本
- ・ニラ…………… 20g
- ・豚バラ肉(薄切り) …… 200g
- ・春巻きの皮…………… 20枚
- ④【あんの味つけ】
- ・オイスターソース……………大さじ2
- ・しょうゆ……………大さじ2
- ・さとう……………小さじ1
- ・こしょう…………… 適量
- ・片栗粉……………大さじ2
- ・ごま油……………小さじ2
- ⑤【のり】
- 小麦粉……………大さじ3
- 水……………大さじ2

今月の料理人 津田支部のみなさん

- (前列左から) (後列左から)
- 郷原 敦子 さん 三島 美鈴 さん
- 廣江美保子 さん 浅野三枝子 さん
- 廣江多紀枝 さん 諏訪 智子 さん
- 三島 幸恵 さん



【作り方】

- ①煮タケノコを5mm角の棒状に切り、水分をとる。
- ②キャベツは2mm幅の細切りにし、塩を加えてしんなりしたら、水にさらしてから水分をきる。
- ③はるさめを熱湯で戻して5cmの長さに切る。
- ④ニラは3cm幅、ニンジンは5mm幅、豚バラ肉は5mm幅に切る。
- ⑤豚バラ肉をボウルに入れ、④のオイスターソース、しょうゆ、さとう、こしょうを加え混ぜ合わせ、タケノコ、キャベツの水分を絞って加えて混ぜ、はるさめ、ニラ、ニンジン、片栗粉、ごま油を加えてさらに混ぜる。
- ⑥小麦粉と水を混ぜ合わせて⑤をつくり、春巻きの皮で⑤を包み、⑥でとめる。
- ⑦揚げ油で⑥を揚げる。

【ポイント】

- ・キャベツの塩出しをしっかりとる。
- ・春巻きの具を包む時に、空気を入れないようにする(空気が入ると揚げる時に浮いてしまう)。

【梅酒の梅で大人のゼリー】(4人分)

- ・梅酒の梅…………… 4個
- ・さとう…………… 適量
- ・みりん…………… 適量
- ・カリカリ梅…………… 適量
- ・ゼリーの素…………… 140g
- ・水…………… 600cc

【作り方】

- ①梅酒の中から梅を取り出し、流水で洗い鍋に入れる。
 - ②さとう、みりんをお好みで適量入れ、梅がひたひたになるくらい水を入れ弱火で煮る。
 - ③②の梅が冷めたら取り出し、ゼリーの素を水に溶かした中に入れ、彩りに、そぎ切りにしたカリカリ梅を散らして入れ、固まるまで冷やす。
- ※梅酒の梅を使っているためアルコール分が残っています。お召し上がりの際にはお気を付けください。

7月くにびき地区本部 各種相談会カレンダー (税・ローン)

※各相談とも無料で
お受けしています。

日	曜日	相談会内容	場所・予約先電話番号・時間
4	火	税務相談会	川津支店 (TEL:23-2424) 10:00~12:00
5	水	税務相談会	東出雲支店 (TEL:52-2022) 10:00~12:00
6	木	税務相談会	統括支店 (TEL:55-3028) 10:00~12:00

※事前にご予約をお願いします。予約先:開催会場となる支店

○くにびき統括支店ローンセンターでは、土曜日(10:00~15:00)に休日住宅ローン相談を実施しています。要予約。

※7月の土曜営業日は8日、22日です。

◆お問い合わせは

☎ 0120-988-380

7月 ふれあい訪問日

7月13日(木)・14日(金)

米麦水分計の点検整備のご案内

本年も良質米生産（過乾燥・水分過多防止）に取り組むことを目的に米麦水分計の点検整備を実施します。点検整備をご希望の方は、締切日までに最寄の支店または農機センターまでお持ちください。

1. 締切日：令和5年6月30日（金）
2. 対象銘柄：ケット科学研究所・静岡製機社製の水分計
3. 留意事項：①水分計に荷札を付け、住所・氏名・電話番号・型式を記入し、事前に不調・不具合が分かっている場合はその内容についても記入してください。
②付属の試料皿・ピンセットがないと点検できませんので、必ず添付してください。
4. 完了予定日：8月上旬
点検が完了しましたら農機センターの職員がお届け致します。
5. 点検整備代について
 - ①点検代金は口座引落とさせていただきます。
 - ②締切日以降のご希望は、点検料が割高になりますのでご承知願います。

（税込）

項目	料金表（締切日まで）	
点検料金	ケットライスタ型	2,200円/台
	ケットPM・PB型	4,400円/台
	静岡製機水分計	3,300円/台
調整料金	3,300円/台	
修理料金	3,300円/台	
部品代金	実費	

☆今回の点検整備は、水分値の適正表示を確認するものであり、点検結果を保障するものではありませんので、ご承知おきください。

お問い合わせ先 くにびき農機センター TEL:0852-55-3066

盆提灯・盆礼ギフト

展示予約会のご案内

下記の会場で、盆提灯・盆礼ギフトのご予約会を開催いたします。この機会にご予約いただきますようご案内申し上げます。

とき 7月1日(土)～5日(水)

AM10:00～PM4:00（最終日はPM3:00まで）

ところ JAしまね くにびき地区本部
教育文化センターSan・san館
松江市西川津町1635-2
（くにびき地区本部敷地内）



※写真はイメージです。

盆提灯新時代突入!!
組み立て簡単提灯が登場しました!!

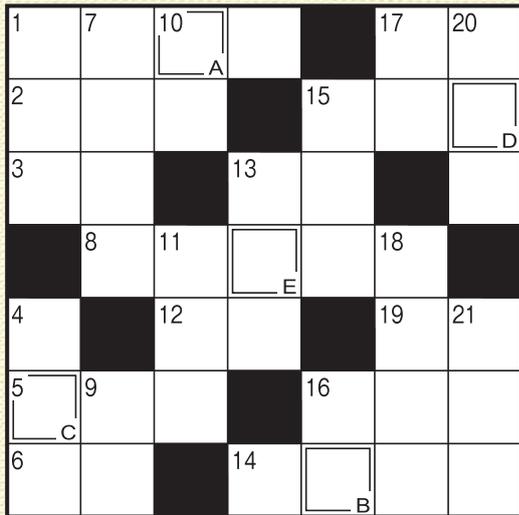
期間中以外でも、ご相談を承ります。

お問い合わせ先 くにびき葬祭センター TEL:0852-36-4570



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①河島英五のヒット曲『酒と泪(なみだ)と——と女』
- ④長針、短針、秒針が付いているもの
- ⑦元素記号はLi。電池にも使用される金属です
- ⑨騎手が騎乗時に持つもの
- ⑩手首と肩の間にある関節
- ⑪本に挟みます
- ⑬まだ夜が明けきらない頃のこと
- ⑮種から芽が出ること
- ⑯虫よけのために寝床の周りにつるします
- ⑰定規を当てて引くことも
- ⑱高校球児たちが地方大会で——を繰り広げています
- ⑳トップ・——・ボトム
- ㉑駅の券売機で買います

ヨコのカギ

- ①七夕伝説のヒロイン
- ②青島幸男氏や石原慎太郎氏が務めました
- ③手のひらや足の裏の反対側
- ⑤蚊取り線香から立ち上るもの
- ⑥——を聞いて十を知る
- ⑧ルーベともいいます
- ⑫兄弟姉妹の息子のこと
- ⑬チョウが花を巡って吸うもの
- ⑭テントを張ったりして野外活動を楽しみます
- ⑮——タオル、——ソープ、ゴッド——
- ⑰一時的に建てるもののこと。——住宅
- ⑱アブラ、クマ、ミンミンといえ
- ⑲地球の衛星です

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒690-0823 松江市西川津町1635-1
J Aしまね くにびき地区本部 総務課 「クイズ」係
2023年7月7日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「ミスマシ」



川柳の広場

選句者

島根県川柳連盟会長
竹治ちかし先生

最優秀賞

あてにされまだ余生とはゆかぬ農

益田市 伊藤世子様

優秀賞

懐をずばつと抉る物価高

出雲市 加本 精一様

瀬戸物に時がしみ込みい感じ

江津市 古今 里様

したつもりやったつもりで今日が過ぎ

隠岐の島町 上川 晃一様

佳作

ランチする庭に子鳥の来て遊ぶ
物価高に財布は軽く気は重く
物価高血圧までも上がります
桜散り汗ばむ陽気もはや夏
今日もまたお世話になって日が暮れる

安来市 斎藤美重子様
安来市 石倉 和子様
大田市 黒石 好枝様
江津市 山形ゆうき様
浜田市 沖田 邦子様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」7月号定価 922円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）7月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



定期貯金

サマキアペ 2023

キャンペーン期間 2023.6.1(木) ▶ 7.31(月)

① 10万円以上新規または増額で定期貯金をご契約されると抽選で合計 **580名** 様にご希望のコースの島根の **特産品をプレゼント!**

<p>しまね和牛(焼肉用)</p> <p>Aコース (100名様)</p>	<p>プレミアムスパークリングローズ6本入り</p> <p>Bコース (120名様)</p>	<p>多久の里みそ加工品詰合せセット</p> <p>Cコース (120名様)</p>	<p>甘柿の干し柿(スライスカット) 6袋とお茶セット</p> <p>Dコース (120名様)</p>	<p>藻塩3点セット</p> <p>Eコース (120名様)</p>
--	---	---	--	---

② Wチャンス/大口
①に外れた方のうち、**100万円以上新規または増額**でご契約の方には抽選で **150名** 様に『**農協商品券1000円分**』をプレゼント!

③ Wチャンス/ATMまたはネットバンク
①,②に外れた方のうち、**ATMまたはJAネットバンク**からお預入れの方には抽選で **70名** 様に『**農協商品券1000円分**』をプレゼント!

キャンペーン期間中、10万円以上新規または増額で対象の定期貯金をご契約いただいた個人の方へ『**よりぞうBOXティッシュ**』を先着**2,500名**様にプレゼント!



※写真はイメージです。※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

ATMまたはJAネットバンクからご契約された方はお近くの支店にその旨を申し出ていただくことで粗品をプレゼントいたします。くわしくは、お近くの支店までお問い合わせください。

応募対象者/
①期間中、対象商品を新規または増額で10万円以上契約された個人の方。(期間1年以上)
②Wチャンス/大口
①に外れた方のうち、対象商品を新規または増額で100万円以上契約された個人の方。(期間1年以上)
③Wチャンス/ATMまたはネットバンク
①,②に外れた方のうち、対象商品をATMまたはJAネットバンクからお預入れされた個人の方。(期間1年以上)
※キャンペーン期間中にATMまたはJAネットバンクから定期貯金(期間1年以上)を新規または増額で10万円以上契約された方は自動的に本キャンペーンの対象となり、Aコースに応募したものとします。

抽選権の失効/
抽選日の前日までに対象商品が中途解約されていた場合、抽選権は無効となります。

当選発表/
ご当選された方に対し、当選通知をお送りいたします。賞品は随時発送させていただきます。

個人情報の取扱/
取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。



自然災害 シーズン到来!

自然災害は毎年やってきます。令和4年も、7月の豪雨、9月の台風により島根県でも多くの被害が発生しました。 **たくさんのお役立ちができました!**

令和4年7月豪雨および9月台風(台風11号・14号)における共済金支払実績	
件数	765件
共済金約	2億4,896万円

令和5年3月末時点、JA共済連島根調べ

- 自然災害発生前に、『今一度』建物・家財の保障内容を確認しましょう!
- 自然災害(特に一部損壊)に充分備えられる**保障内容となっていますか?
 - 家財・家具**も保障の対象となっていますか?
 - 未保障の建物や物件**はありませんか?

ぜひ、お近くの支店・LA(ライフアドバイザー)までご相談ください!

JAしまね『いえ保障点検運動』実施中!

この資料は概要を説明したものです。詳細については「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。 [23320320100]

自然災害への備えは万全ですか?



本誌は地球環境に優しい植物性インクを使用しております。



長芋と竹輪のふわふわ焼



コメント

- ・長芋がベースなのでふわわりと仕上がります。
- ・あともう一品という時、簡単にできて便利です！

材料 (4人分)

- A
- 竹輪……………5本
 - 細ねぎ……………2～3本
 - 塩昆布……………5g
 - 片栗粉……………大さじ1
 - 長芋……………200g
 - 片栗粉……………大さじ5
 - サラダ油……………小さじ2
 - ポン酢……………お好みで

作り方

- ①竹輪は厚さ5ミリの輪切りにする。細ねぎは小口切りにする。
- ②ボウルにAを入れてザックリと混ぜる。
- ③②のボウルに長芋をすりおろしながら入れ、片栗粉も加えてよく混ぜ合わせる。
- ④フライパンに油を熱し、③を流し入れて中火で焼き、焼き色がついたら、ひっくり返して反対側も焼く。
- ⑤④を切り分けて皿に盛り、好みでポン酢をつけて食べる。

アレンジ

- ・細ねぎの代わりにオクラ、ピーマン、枝豆など夏野菜に替えてもおいしいです。
- ・チーズやちりめんじゃこ、干しアミエビを入れてグレードアップ！

材料 (4人分)

- A
- 生姜……………100g
 - 豚ひき肉……………50g
 - 砂糖……………小さじ1
 - 酒……………大さじ2
 - みりん……………大さじ3
 - しょうゆ……………大さじ2
 - ごま油……………小さじ1
- 温かいご飯
…… 4膳分 (米2合分)

作り方

- ①生姜は3cmの長さに細せん切りにして、熱湯でさっと茹でてざるにあげる。
- ②フライパンにごま油を熱し、豚ひき肉を入れて中火で炒める。
- ③肉に火が通ったら、生姜を加えサッと炒め、Aを加えて汁気が少なくなるまで混ぜながら煮る。(汁は少し残す)
- ④温かいご飯と③を混ぜ合わせて、茶碗に盛る。

コメント

- ・冷房が入りだす季節です。夏の冷え対策に生姜で「食べる温活」を！
- ・生姜をたっぷり使う場合、そのままだと辛みが強いので、熱湯で下茹でします。

アレンジ

- ・生姜の茹で汁は炭酸で割って少し甘みを加えるとジンジャーエールとしておいしくいただけます。
- ・汁気を全部飛ばしてふりかけ風にするると保存も可能です。

生姜たっぷりそぼろご飯



JA島根厚生連

健康散歩

水を飲もう！

「健康のため水を飲もう」推進運動を知っていますか？ 私たちのからだの60～65% (成人の場合) は水分で作られており、水の摂取量が不十分な場合、熱中症や脳梗塞、心筋梗塞などの健康障害のリスク要因となることがあります。その予防のために水分補給をしようという厚生労働省が提唱している運動です。からだと水の関係を知って健康なからだを手に入れましょう。

体内の水分の主な働きは、胃液など消化液による栄養素の分解や消化吸収、血液などによる酸素や栄養物質の運搬、発汗作用などによる体温調節です。体内の水分を5%失うと、脱水症状や熱中症などの症状が現れます。10%失われると、筋肉の痙攣や失神などの循環不全が起こり、20%失われると死に至る場合があります。

普通に生活しているだけでも、尿や汗などにより1日に平均2.5ℓもの水分が失われています。しかし、食事や体内でつくられる水の量は1.3ℓと言われており、残りの1.2ℓは飲料水として摂取する必要があります。意識しなくても喉が渴けば水分をとっていると考えるかもしれませんが、喉の渴きを感じた時にはすでに脱水がはじまっています。

そのため、渴きを感じる前に意識的に水分をとることが大切です。

水分補給と聞いた時に、ビールなどのアルコールやコーヒーなどのカフェインを含む飲み物を思い浮かべた方も多いと思います。しかし、アルコールやカフェインは利尿作用があり、飲んでも体外へ排出されてしまいます。例えば、ビールを10本飲んだ場合、通常より尿の量を増やし、11本分の水分を排出してしまいます。また、スポーツドリンクは汗をかいた時に失われるナトリウムなどの電解質が含まれており運動時などには良いですが、糖質やカロリーも含まれるため摂取量には注意が必要です。

私たちは入浴中や就寝中にもたくさんの汗をかいているので、水分が不足しがちです。日頃からこまめに水分をとることが大切ですが、まずは「目覚めの1杯」「寝る前の1杯」のプラス2杯の水をとる習慣を取り入れて、元氣な毎日を過ごしましょう。



【編集後記】 雨が多い、蒸し暑い…など過ごしやすいつとは言い難い梅雨の季節がやってきました。梅の実が熟す頃に降る雨だから「梅雨」と呼んだ説があるのだそう。我が家にも梅の木があるので、毎年この時期には家族みんなで収穫しています。今年は雨や風で実が落ちないといいな～と願っています◎